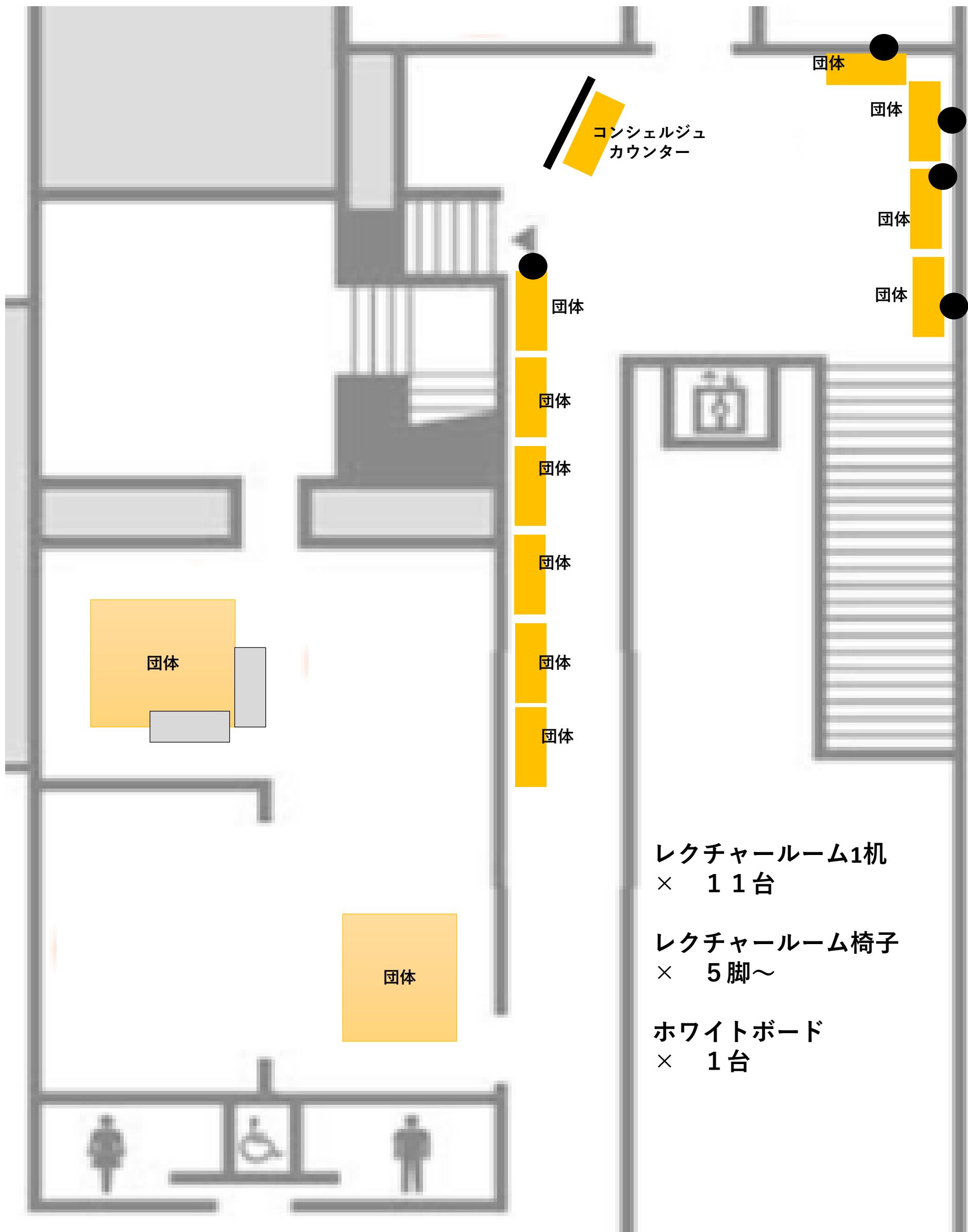


防災ゲームDay2019 出展 レイアウト及び注意事項について

2019年4月1日公開版

- 出展スペースは1階エントランス、2階正面階段上の踊り場、2階廊下壁面寄りを予定しています。
- 細かな調整は当日の現場合わせとなりますので、予定の位置より移動をお願いする場合がございます。
- それぞれの**展示スペースには「長机(1800mm×600mm) 1つ、椅子1つ」を基本としますが、割当スペース周辺で、一般来園者の妨げにならない程度の拡張は可能**です。なお公園管理センター及び本協会スタッフからの指示があった場合は、指示に従い対応をお願いいたします。
- 一部では電源の使用も可能ですが、運営上不可欠なものに限らせていただきます。
- **掲示物は「自立できるもの」に限ります。掲示用のパネルや掲示用の壁面は一部を除きございません**ので、ダンボールで背当てをする、パネルフレームを持参するなど、各団体様で準備をお願いいたします。
- 貴重品及び展示物の管理は各団体様でお願いします。2階レクチャールーム1(一番手前)は関係者共有の控室とします。施錠しませんので、貴重品の管理はご注意ください。**イベント中の紛失・盗難につきましては本協会及び公園管理センターは責任を負いかねます**ので、ご了承ください。
- レクチャールームにおける**体験会は各団体様にて準備、進行、撤収作業を行っていただきます。プロジェクターと接続ケーブル(D-Sub15pin)はありますが、ノートパソコンの持参、プロジェクターとの接続設定や操作も含め各団体様でお願い**いたします。
- 展示物の搬入で【郵送】をご希望の方は以下のようにお願いします。
東京臨海広域防災公園管理センター宛 元払い 7月6日(土)午後必着
※着払いで送付することは厳禁とします。次年度以降のイベント開催に影響しますので、ご理解のほどお願い申し上げます。
- 展示物の搬入で【車両持込】をご希望の方は以下手順でお願いします。
(1)事前に本協会へ申し出 (2)当日チェーンゲート前で出展者と伝える
(3)所定の位置に駐車する。 **※車両来場は原則として認められていませんのでご了承ください。**
- 展示物の搬出で【郵送】をご希望の場合は着払いとなります。

会場2階レイアウト

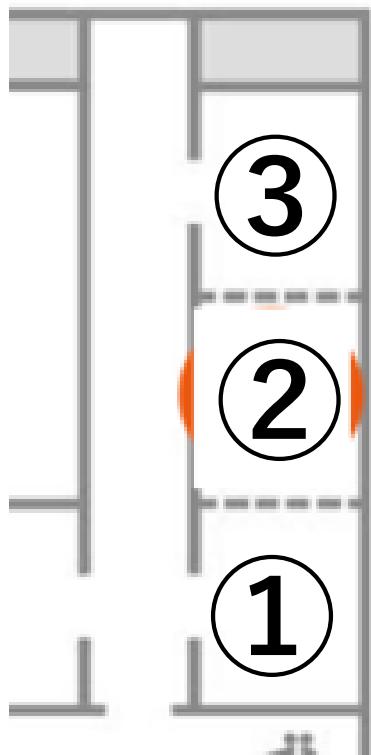


レクチャールーム1机
× 11台

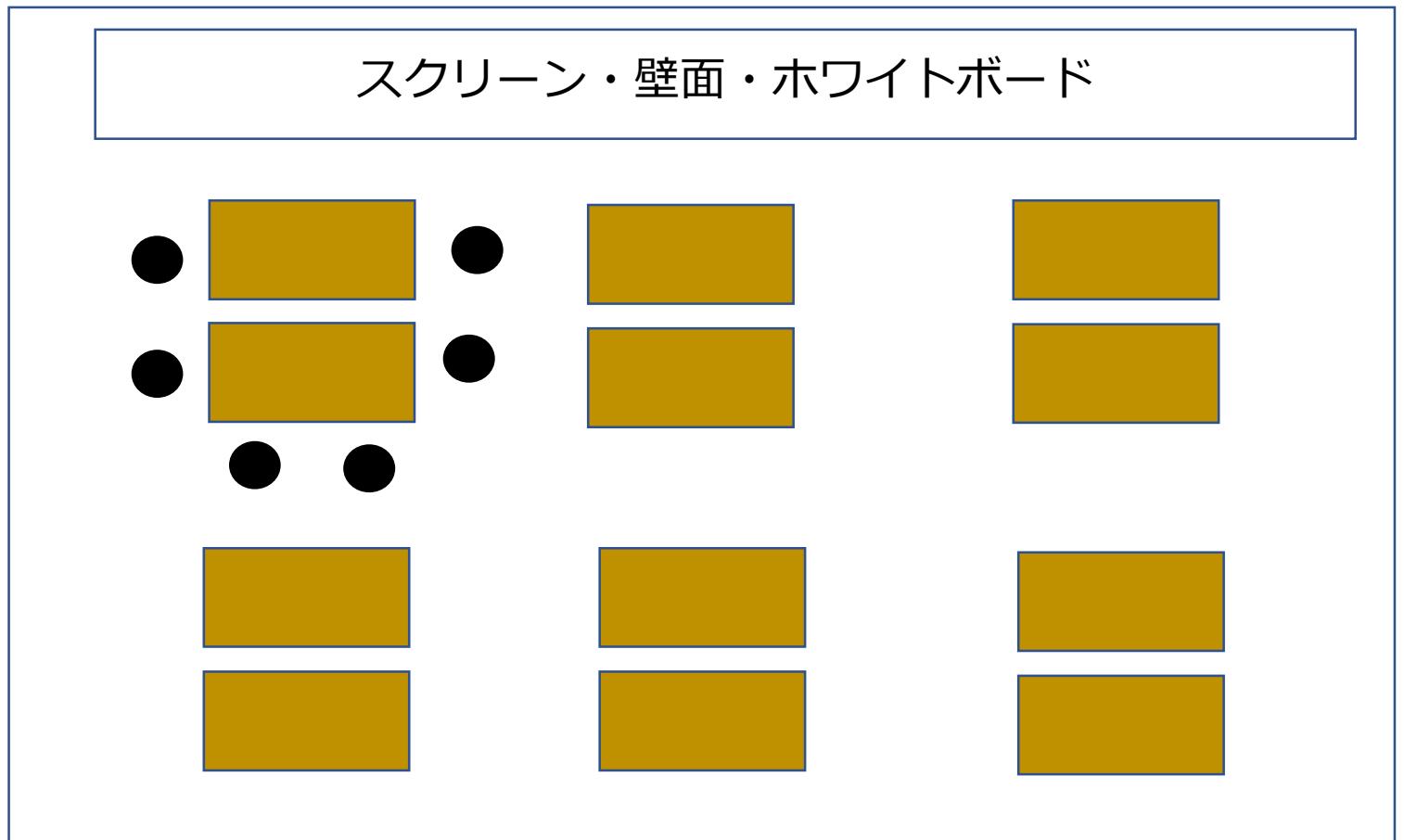
レクチャールーム椅子
× 5脚～

ホワイトボード
× 1台

会場2階（レクチャールーム）レイアウト



②・③レイアウト例 ※ 机12 椅子36



①は共用控室です。

※施錠はされませんので、
貴重品等は各自で保管してください。

レクチャールーム2 机12台 椅子36脚

レクチャールーム3 机12台 椅子36脚

レクチャールーム3のみ

備え付けプロジェクター、スクリーンあり
ホワイトボードあり

レクチャールーム2

持ち込みプロジェクターあり、壁面投射
ホワイトボードあり

防災ゲームDay2018 出展ゲーム紹介（1）

『防災ゲーム・教材・プログラム名』 ★利用・購入等について 内容	問い合わせ・購入・ダウンロード
『防災カルタ』 ★要相談・販売予定なし 多くの札の中から、質問に対して適切な札を選ぶカルタ。誤った回答になる札も含まれているのが特徴です。	法政大学チーム・オレンジ https://www.facebook.com/teamorange.hosei/
『キツネを探せ!』 ★要相談 「キツネ」のお面に装着されたカメラから配信される映像をもとにキツネを探し、楽しみながら避難経路等を学べます。	一般社団法人子ども安全まちづくりパートナーズ https://kodomo-anzen.org/
『ダイレクトロード（内陸の町）』 ★無料ダウンロード 巨大地震直後の災害対応行動をシミュレーション。カードと図面を用いて情報を整理していくのが特徴です。	樋口貴洋（ゲーム開発者） http://www.city.kobe.lg.jp/safety/fire/bousai/directroad.html
『ツクモル探検隊』 ★要相談 アイテムを駆使して「災害島」から脱出するボードゲーム。順位を競うだけでなく、助け合いもポイントになります。	ツクモル http://tsukumoru.com/
『ひなんくんれんゲーム』 ★要相談 災害時要配慮者など助けを必要とする方もいるなかでの避難行動を学ぶ避難訓練です。	NPO北海道防災教育研究センター http://akahanajuku.flips.jp/
『災害医療クエスト&災害医療タッチ』 ★無料ダウンロード 災害医療について楽しみながら学べるAR(拡張現実)の活用が特徴的なゲームです。	災害医療クエスト（産業技術総合研究所） http://www.disaster-medutainment.jp/teaching_materials_for_junior/
『EVAG(イーバグ)豪雨災害編』 ★購入(¥8,500) 仮想のまちの住民となり、豪雨災害からの避難行動を学べるゲームです。住民の多様性、自助共助の理解につながります。	EVAG豪雨災害編（国土防災技術株式会社） https://www.jce.co.jp/business/research_dev/07/index.html
『復興まちづくりゲーム』 ★要相談 災害による被害から、自分たちのまちを復興していく過程をシミュレーションします。	東京大学大学院工学系研究科 廣井研究室 http://www.u-hiroi.net/
『ラゲーサ共和国』 ★要相談 プレイヤーが共和国の評議員となり、防災に関する政策を提案し対策を進めていくボードゲーム。	防災ボードゲーム「ラゲーサ共和国」 https://www.facebook.com/防災ボードゲームラゲーサ共和国-594507070902170/
『そなえるドリル、そなえるカルタ』 ★無料ダウンロード 親子で楽しみながら防災を学べる冊子型の教材（ドリル）です。カルタでは集合住宅での備えをカード型教材で学べます。	そなえるドリル・そなえるカルタ（三菱地所レジデンス） http://www.mecsumai.com/bousai/drillkaruta/index.html
『避難体験VR』 ★要相談 バーチャルリアリティ（仮想現実）を使った火災等からの避難を体験できます。	株式会社理経 https://www.rikei.co.jp/keyword/key14-3/
『クロスロード・ゲーム』 ★購入(¥2,057～) 災害時のジレンマについて、YES・NOのカードを使いながら体験するカードゲームです。	京都大学生協（チームクロスロード） https://www.u-coop.net/kyodai/crossroad/crossroad.html
『なまずの学校、シャッフル、グラグラタウン』 ★購入 地震発生時の安全行動について紙芝居、カードゲーム、すごろくで学ぶことができるゲーム類です。	NPO法人プラス・アーツ http://www.plus-arts.net/
『避難所運営ゲーム：HUG（ハグ）』 ★購入(¥7,400) 避難者を示すカードを体育館や校内の図面に配置していくことで、初期の避難者対応や避難所運営を学びます。	静岡県 http://www.pref.shizuoka.jp/bousai/e-quakes/manabu/hinanjyo-hug/index.html
『このつぎなにがおきるかな』 ★無料ダウンロード 津波・水害からの避難行動が示されたカードを、順番に並べ替えることで学べるゲーム。いろいろな遊び方ができます。	このつぎなにがおきるかな（国土交通省） http://www.mlit.go.jp/saigai/saigai01_tk_000005.html
『経験したことの無い大雨 その時どうする?』 ★無料ダウンロード 気象庁が公開しているワークショップ。仮想の地図を用いて、警報発令時の行動を考えます。	気象庁 http://www.jma.go.jp/jma/kishou/knownow/jma-ws/index.html

防災ゲームDay2018 出展ゲーム紹介（2）

『防災ゲーム・教材・プログラム名』 ★利用・購入等について 内容	問い合わせ・購入・ダウンロード など
『災害時のトイレアクションを考えよう』 ★無料ダウンロード 災害時に支援が必要な方のトイレ対策を考えるワークシートです。	地域教育推進ネットワーク東京都協議会（NPO法人日本トイレ研究所） http://www.syougai.metro.tokyo.jp/sesaku/net/netkyou0812.htm
『帰宅困難者支援施設運営ゲーム（KUG）』 ★無料ダウンロード 帰宅困難者を支援する施設（企業等）の初動対応を学ぶ図上訓練型のゲームです。	東京大学大学院工学系研究科 廣井研究室 http://www.u-hiroi.net/
『カンカン塔の見はり番』 ★要相談 災害時の「音」をテーマに、小さな子供でも楽しく学べる人形劇です。電子ブックも公開されています。	TOA株式会社、NPO法人子どもとアーティストの出会い https://www.toa.co.jp/mecenat/kkt/
『障害者の災害対策チェックキット』 ★無料ダウンロード 障害者の生活状況や平時の備えを整理しながら、災害時の課題や解決策を考えます。	国立障害者リハビリテーションセンター研究所 http://www.rehab.go.jp/ri/kaihatsu/suzurikawa/res_saigai01.html
『スキナのセレク島』 ★無料ダウンロード／アプリ iPadなどで使える防災教育アプリ。発達障害児を対象とした防災教育で活用されています。	パステルハート・プロジェクト http://www.ph-project.org/?page_id=8
『小中学生向けマイ・タイムライン 逃げキッド』 ★無料ダウンロード 河川水位の上昇等に応じた防災行動を時系列でまとめる「タイムライン」づくりができます。	みんなでタイムラインプロジェクト（下館河川事務所） http://www.ktr.mlit.go.jp/shimodate/shimodate00285.html
『減災アクションカードゲーム』 ★購入(¥2,000) 地震・津波発生時にとる安全行動等のイラストが描かれたカードを短時間で選択していく“思考促進型”ゲームです。	東北大学生協 https://www.tohoku.u-coop.or.jp/shopping/goods/
『ぼうさいダック』 ★購入(¥1,000) 小さな子どもでも楽しみながら安全行動（防災・防犯）を学べるカードゲームです。幼稚園などでも活用されています。	一般社団法人日本損害保険協会 http://www.sonpo.or.jp/news/publish/education/0008.html
『カードで学ぶ非常持ち出し袋』 ★購入(¥280) 非常持ち出し袋の図面に、本当に必要な防災グッズが何か考えながらアイテムカードを配置するゲームです。	神戸学院大学防災・社会貢献ユニット http://www.kobegakuin.ac.jp/~gakusai/bosai/html/katudo.html
『紙ぶるる』 ★無料ダウンロード 地震に弱い建物の特徴を学ぶことができるペーパークラフトです。	ぶるるくんのじこしょうかい http://www.sharaku.nuac.nagoya-u.ac.jp/data/laboFT/bururu/index.htm
『目黒巻』 ★無料ダウンロード 災害状況を時系列で想像して記入していくワークシートです。場面設定を変えていろいろな場面に応用できます。	目黒巻とは http://www.jiyugaoka-spirit.com/fumikiri/pdf/Material005.pdf

★出張型『防災ゲームDay パック』のご案内★

「防災ゲームDay」で出展されているゲームや教材を、皆さまの学校・地域・企業等でも体験してみませんか？防災ゲームコンシェルジュや指導ボランティアがお伺いし、ご指定の防災ゲームや教材についての体験会や説明会、指導者向け講習会を実施いたします。ご依頼内容に併せ、実施費用についてのお見積りをさせていただきます。まずはお気軽にご相談ください。

一般社団法人防災教育普及協会

TEL 03-6822-9903 MAIL info@bousai-edu.jp